

札幌大谷大学社会学部シンポジウム 2015

北海道の海を考える

高齢化や人口減少に直面している北海道において、生活や産業の基盤を支える上で、「港湾」は極めて重要な社会資本です。このたび札幌大谷大学社会学部では、「北海道の海を考える」をテーマにシンポジウムを開催することとなりました。各界のスペシャリストのみなさんにパネリストとしてご登壇いただき、物流を担う航路の役割や航路の機能的活用に向けた港湾整備の必要性などについて熱い意見を交わしていただきたいと考えております。どうぞお誘いあわせの上、ご来場いただければ幸いです。

第1部 講演 「港湾の役割と整備の方向性」

講師：札幌大谷大学社会学部 学部長 平岡 祥孝

第2部 シンポジウム 「物流の視点から見た港湾・航路の現状と課題」

パネリスト



山本 幹氏

元近海郵船北海道株式会社
代表取締役社長
前北海道船主協会会長



長岡 久人氏

苫小牧埠頭株式会社
代表取締役社長



高瀬 浩氏

北海道総合政策部交通政策局
物流港湾室長

コーディネーター



平岡 祥孝

札幌大谷大学社会学部学部長
一般社団法人北海道リージョナル
リサーチ理事長

■日時 2015年 10月15日(木) 18時開場 18時30分開演

■会場 京王プラザホテル札幌 B1プラザホール

札幌市中央区北5条西7丁目2-1

■入場料 無 料 ※事前に申し込みが必要です。定員 150人

申し込みは、事前に電話、ファクス、メールで受付いたします。お名前、ご連絡先をお知らせください。当日受付も可能ですが、満席の際は事前申し込みの方を優先させていただきます。

- ◆電話 011-742-1966 (担当：佐藤) または 011-742-1967 (担当：西脇)
- ◆ファクス 011-742-1654 「社会学部シンポジウム参加希望」と書き、お名前、ご連絡先を明記してください。
- ◆メール hironao_sato@sapporo-otani.ac.jp または hiroyuki_nishiwaki@sapporo-otani.ac.jp
- ◆HP <http://www.sapporo-otani.ac.jp/contact/> の「お問い合わせ」からもお申し込みできます。